

オレンジフラワーズプロジェクト inとよはし

～認知症啓発&子どもの虐待防止&人種差別防止～

認知症にやさしいまちづくりと、子どもの虐待を防ぐ運動、人種差別を防ぐ運動のシンボルカラーにオレンジ色がつかわれていることをご存じですか？

「認知症になっても暮らしやすいまち」

「子どもの虐待をなくそう」

「人種差別のない社会へ」

この思いを胸に、まちをオレンジ色の花で彩ることを目指すのがオレンジフラワーズプロジェクトです。この活動をきっかけにして、認知症のことや子どもの虐待防止、人種差別防止について多くの方に関心を深めていただくことを目指しています。

プロジェクトに取り組む賛同団体募集中！

オレンジ色の花を育てたい、飾りたいしながら
子どもからお年寄りまで、国籍問わずお互いを認め合っ
ともに支え合う社会をいっしょにつくいませんか？

オレンジフラワーズプロジェクト発起人

豊橋市生活支援コーディネーター連絡会

藤田 (☎090-6070-6633)

✉ranran.yori@gmail.com)



オレンジフラワープロジェクト in とよはし

オレンジ色は、認知症啓発及び子どもの虐待防止運動のシンボルカラーです。

「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう！」と「子どもの虐待をなくそう！」という思いを共有し、オレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです。

この活動をきっかけに認知症や子どもの虐待について考え、周囲の人と話したり、認知症の人や子どもと一緒に花を育てたり、人・地域・社会とのつながりを持ち、地域で希望をもって自分らしく暮らし続けるための活動の一環として「オレンジフラワープロジェクト」を豊橋市内にて展開したいと思っています。

一緒にプロジェクトに取り組む賛同団体を募集します。

市内の企業、商店、事業所、サロン、サークル等の皆様！



ぜひ、オレンジ色の花を育てたりオレンジ色の花を飾ったりして、子どもから高齢者までお互いを認め合い、ともに支え合う社会の実現に向けて「認知症になっても暮らしやすいまちづくり」や「子どものいのちと心を守り、子育てしやすいやさしいまちづくり」を一緒に進めませんか。

このプロジェクトの主旨にご賛同いただき、お花をきっかけに認知症や子どもの虐待について興味を持ってくれる方が増えるとうれしいです。

オレンジの花が外で行き交わる方の心にあたたかい灯となることを願います。



提案者

豊橋市生活支援コーディネーター連絡会